

# ぼだいの夏

2011/7/1  
〒496-0851  
津島市神明町2  
電 0567-25-4154  
F 0567-25-4199

猛暑お見舞い申し上げます。

猛暑の夏を乗り切り、生きていたいなあと、今 実感しています。貴方にとって今年はどうな夏になりますか？

東日本では 三月十一日午後三時前地震が間もなく津波が十三メートルの大波が

ごとと 唸り声をあげ 全てを押し流しました。住居の倒壊・浸水・流失など大災害の発生です。津島でも長い間揺れました。

心より被災の皆様にお見舞い申し上げます。又 原子力発電所の問題は今もなお 収ま

っていません。終息に向けて必死の努力が続けられ、発電所で働く作業員の被ばくも

大問題です。地震国日本では不向きなエネルギーであることを皆が知りました。今度こそ 廃炉にしてもらいたいと、切に願っています。そして、福島の皆様が安心

安全な故郷に一日も早く戻れますようにと日々 祈っています。

## 水子供養後 光明殿で法話コーヒータム

実は今年 おせがきを光明殿で修行します。ぜひ皆様に 涼しいホールでお参り頂きたいとおもっています。

さて、宝寿院は 百年前の明治初年 政府によって神仏混合の天王社から分離することとなり、今の津島神社に奉安されていた

薬師如来を本尊とする真言宗智山派の寺として生きていくこととなり、その時代の別当職の僧侶は皆還俗するなかで 一人

寺社奉行へ日参して、寺の存続を願い出たのです。今 文化財を多く有する寺として残ることができたのは、宥三僧都の不屈の精神があつたからです。

逆境の中にあつても、やりぬく力こそ、今 日本人に求められているものです。

力を合せて この不況を乗り切りましょう。真夏の庭では涅槃寂静のお釈迦さまが見守

っておられます。お大師様やお地藏様にわが子の無事の成長を祈りましょう。

お地藏さまへ真言 七返

おんかか かびさんまゐい そわか

★八月二十一日九時・十時・十一時

水子供養・先祖供養 厳修

皆様お揃いで お参りください。

★九月二十二日 二時より永代経

★ 毎月一・八・十五日 十時

厄除け薬師護摩祈祷・法話

★ 運勢・家相相談 (御予約ください)

★ 出張祈祷致します。地鎮祭・完成式

★ 毎月二十四日 水子供養

★ 毎月 御詠歌練習

皆様の参加お待ち申し上げます。

宝寿院の行事へ 参加奉詠します。



<http://houjyuinn.net>

お問い合わせから 運勢家相相談

来年青葉まつりは智積院と高野山へ

平成二十四年正月 大募集します。